Panasonic®

取扱説明書　設置編

工事説明付き

センサーカメラ

品番　VL-CD235（ブイエル　シーディー）
VL-CD215（ブイエル　シーディー）

VL-CD235
（屋内無線タイプ）

VL-CD215
（屋内タイプ）

設置作業は、設置後の安全に関わる重要な作業です。設置中および設置後の事故を防ぐため、工事は販売店または専門の工事店に依頼してください。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 本書では、設置手順、テレビドアホンへの接続と操作、センサー調整の説明について記載されています。
- 本書をお読みいただく前に「取扱説明書　基本編」を必ずお読みください。
  また、センサーカメラの調整については、テレビドアホンの取扱説明書もご確認ください。
- 設置終了後は、「取扱説明書　基本編」「保証書」とともに大切に保管してください。

表記について

本書内での表記について

- 本書では、「センサーカメラ」を「カメラ」と表記しています。
- 本書では、「パーソナルコンピューター」を「PC」と表記しています。
- 本書では、「テレビドアホン」、「PC」を総称して、「各機器」と表記していることがあります。
- 本書で使用しているカメラのイラストは、VL-CD235（屋内無線タイプ）を代表として記載しています。
- 本書では、「無線LANルーター」、「ブロードバンドルーター」を総称して「ルーター」と表記しています。

記号について

<重要>............................設置上、お守りいただきたい重要事項や禁止事項を記載しています。必ずお読みください。

<メモ>............................操作の参考となることや、補足説明を記載しています。

CD235 屋内無線タイプ　VL-CD235で使用可能な機能

CD215 屋内タイプ　VL-CD215で使用可能な機能

もくじ

設置の前に

設置説明

その他

特長

カメラの画像は、テレビドアホン、スマートフォン※、PCを使って見たり録画したりすることができます。

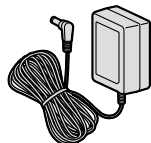
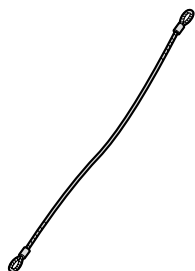
■各機器でできること

機器名	できること
テレビドアホン	●見たいときにカメラの画像を見ることができる。 ●センサー検出時にカメラの画像を見ることができる。 ●センサー検出時にカメラの画像を SD メモリーカードに録画できる。 ●テレビドアホンからカメラの音を聞くことができる。
VL-CD235 （屋内無線タイプ）	●無線 LAN を使って LAN ケーブルを使用せずにテレビドアホンとの接続ができる。 ●カメラ内蔵のセンサーの替わりに、外部のセンサーを取り付けることができる。 ●パン、チルト機能で撮影の向きを、必要な方向に向けることができる。
VL-CD215 （屋内タイプ）	●カメラ内蔵のセンサーの替わりに、外部のセンサーを取り付けることができる。 ●パン、チルト機能で撮影の向きを、必要な方向に向けることができる。
携帯電話 / スマートフォン※	**「みえますねっと」サービス (有料) に加入の場合** ●見たいときにお出かけ先からカメラの画像を PC を使って見ることができる。（画像は連続静止画です。） ●カメラの操作ができる。
PC	●自宅の PC からカメラの画像を見ることができる。 ●カメラのお知らせ音を鳴らすことができる。 **「みえますねっと」サービス (有料) に加入の場合** ●外出先の PC からカメラの画像を見ることができる。

※　iPad、iPhone、iPod touch、Android™端末が対象です。
詳細はパナソニックのサポートウェブサイトを参照してください。
http://panasonic.jp/com/support/sensor/

付属品の確認

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。本製品の付属品以外にご用意いただくものについては、28 ページを参考にしてください。

- □ **ACアダプター** 1個
- □ **安全ワイヤー** 1本
  (長さ 約0.3 m)
- □ **ワッシャー(大)** 1個
  (壁と安全ワイヤー取り付け用)
- □ **ワッシャー(中)** 1個
  (本体と安全ワイヤー取り付け用)
- ☑ **取扱説明書　設置編（本書）** ... 1冊
- □ **取扱説明書　基本編** 1冊
- □ **保証書** 1式
- □ **ねじA** (4 mm×20 mm)....... 1本
  (壁と安全ワイヤー取り付け用)
- □ **ねじB** (2.6 mm×10mm).... 1本
  (本体と安全ワイヤー取り付け用)
- □ **ねじE** (3.5 mm×20 mm)... 2本
  (壁掛け用)
- □ **ワッシャー(小)** 2個
  (壁掛け用)
- □ **CD-ROM**※................................ 1枚
  ※ CD-ROMには各種取扱説明書および各種ツールソフトが納められています。
- □ **カメラ作動中ステッカー**......... 1枚

各部の名前

<正面> CD235

人感（熱）センサー（☞ 17 ページ）

アンテナ

プライバシーボタン
ワンタッチで、レンズ部分をカメラ本体内に隠します。（取扱説明書　基本編☞ 28 ページ）

レンズ
（フォーカス範囲:
0.4 m ～∞）

スピーカー
カメラ画面からお知らせ音を鳴らしたり、検知したときにお知らせ音を鳴らすことができます。
（取扱説明書　基本編☞27 ページ）

ドームカバー

電源ランプ
カメラの状態やLANケーブルとカメラの接続状態を表示します。（☞ 9 ページ）

無線ランプ
無線LANの自動設定（WPS）状態を表示します。（☞ 9 ページ）

マイク
カメラの内蔵マイクを使って、カメラ付近の音声をテレビドアホンで聴くことができます。

<背面> CD235

壁掛け用穴

3脚スタンド取付口
スタンドVL-CMA10（別売品）に取り付けるときに使用します。

ネットワーク端子[LAN]

DC9 V電源接続端子[DC IN 9V]

外部I/O端子[センサー入出力]
外部センサーなど外部機器を使うときに使用します。

安全ワイヤー固定位置

ボタン
外部入力端子へ配線材を抜き差しするときに使用します。

シリアルナンバー、MACアドレスラベル

無線ボタン [WPS]
本機を無線LANのWPS（Wi-Fi Protected Setup）機能を使って接続するときに使用します。

初期化ボタン [INITIAL SET]※1
カメラの設定を工場出荷値に戻します。（☞ 8 ページ）

ケーブルカバー
カバーは▽の部分を押しながら矢印の方向に外してください。

（次ページにつづく）

各部の名前

＜正面＞ CD215

人感（熱）センサー（☞ 17 ページ）

レンズ
（フォーカス範囲：
0.4 m ～∞）

ドームカバー

プライバシーボタン
ワンタッチで、レンズ部分をカメラ本体内に隠します。（取扱説明書　基本編☞ 28 ページ）

スピーカー
カメラ画面からお知らせ音を鳴らしたり、検知したときにお知らせ音を鳴らすことができます。（取扱説明書　基本編☞ 27 ページ）

電源ランプ
カメラの状態やLANケーブルとカメラの接続状態を表示します。（☞ 9 ページ）

マイク
カメラの内蔵マイクを使って、カメラ付近の音声をテレビドアホンで聴くことができます。

＜背面＞ CD215

壁掛け用穴

3脚スタンド取付口
スタンドVL-CMA10（別売品）に取り付けるときに使用します。

ネットワーク端子[LAN]

DC9 V電源接続端子[DC IN 9V]

外部I/O端子[センサー入出力]
外部センサーなど外部機器を使うときに使用します。

初期化ボタン [INITIAL SET]※1
カメラの設定を工場出荷値に戻します。
（☞ 下記）

安全ワイヤー固定位置

シリアルナンバー、MACアドレスラベル

ケーブルカバー
カバーは▽の部分を押しながら矢印の方向に外してください。

※1 初期化ボタンについて CD235 CD215

カメラの初期化ボタンを押すことで、お買い上げ時(工場出荷時)の状態に戻すことができます。

①本機の電源を切り、初期化ボタンを押しながら本機の電源を入れてそのまま初期化ボタンを5秒以上押し続けてください。

②約2分後に本機が起動して、ネットワーク設定データを含む設定が初期化されます。
テレビドアホンに接続設定後初期化ボタンを押すと、テレビドアホンからの設定が解除されますので、一旦テレビドアホンとのLANケーブル接続を外して接続を解除し、再度LANケーブルを接続してテレビドアホンとの接続を再設定してください。

メモ CD235 CD215

- シリアルナンバー(SER. NO.)、MACアドレスは本体底面のラベルを確認してください。

■ランプの表示について

カメラの電源ランプと無線ランプは、色と点灯、点滅、消灯により状態を示します。

電源ランプ

動作状態	ランプ状態
電源投入時 (ケーブル接続済み)	橙点灯→橙点滅→緑点灯（カメラにネットワークケーブルを接続し、電源を接続したときに、前述の順にLEDが点灯・点滅します。）
待機時および通信中 (ケーブル接続済み)	緑点灯
待機時および通信中 (ケーブル未接続)	橙点灯（ネットワークケーブルが接続されていないか、ハブまたはルーターが動作していません。）
カメラバージョンアップ中	橙点滅
PC接続ソフトウェアメンテナンス画面からの初期化時	橙点滅→橙点灯→消灯
UPnPによるポートフォワーディングエラー	橙点滅（2秒間隔（1秒点灯／1秒消灯））
人感センサー検知発生	橙点灯（人感センサー反応時に橙点灯します。）
かくれンズ中	赤点灯（プライバシーボタンを押してかくれンズモード中）
カメラに異常発生	赤点滅（カメラが故障しています。）

無線ランプ CD235

動作状態	ランプ状態
WPS未設定	消灯
WPS設定中	橙点滅（本機の無線ボタンを1秒以上押すとWPS機能を使って、無線LANの自動設定が開始されます。） ※無線の自動設定が成功すると、無線ランプが橙点滅から緑点灯し、約5秒後に再起動します。再起動中、無線ランプは消灯します。
WPS成功（WPS定義済み）	緑点灯（無線LANの自動設定が正常に完了しています。）
WPS接続失敗	赤点滅 約10秒→消灯（無線LAN接続に失敗しています。無線ルーターの設定や接続手順を確認し、再度実施してください。）

設置のながれ

■ **設置は、お買い上げの販売店にご依頼ください。**

■ **設置をされる方へ**

●正しく、安全にご使用いただくための設置方法について記載しています。
よくお読みのうえ、設置の手順にしたがって正しく設置してください。

下記の項目をよく読む

●安全上のご注意(取扱説明書　基本編☞ 11～15 ページ)
●設置上のお願い(取扱説明書　基本編☞ 19～21 ページ)
●各部の名前(☞ 7～9 ページ)
●設置工事を始める前に(☞ 12～19 ページ)

▼

接続のしかた

1．**システムの構成を確認する**(☞ 20 ページ)
無線などのシステム全体の構成を確認します。

2．**カメラとテレビドアホンを仮接続する**(☞ 22 ページ)
設置前に動作確認を実施します。

3．**カメラをテレビドアホンに登録する**(☞ 26 ページ)
テレビドアホンの画面指示にしたがって、カメラをテレビドアホンに登録します。

4．**その他の動作確認**(☞ 27 ページ)
外部センサーの接続方法を確認します。

▼

カメラを設置する

カメラの取り付けやケーブルの配線などを行います。(☞ 28 ページ)

▼

カメラを設定する

設置時に必要なカメラの動作検知、人感センサーの検知範囲や感度調整と動作テストを行います。(☞ 33 ページ)

▼

お出かけ先からカメラを確認する

「みえますねっと」サービス(有料)に登録することで、カメラをインターネットに公開して、カメラ画像を見れるように設定します。(☞ 46 ページ)

メモ

- 携帯電話やスマートフォンでお出かけ先からカメラ画像を見たいときは、「みえますねっと」サービス（有料）に申し込んでください。
- 「みえますねっと」サービス（有料）については51 ページの自動ポートフォワーディング設定と「みえますねっと」サービス（有料）の登録を参照してください。
- テレビドアホン画面のカメラの設定機能については、「カメラを設定する」(☞ 33 ページ)と取扱説明書　基本編「テレビドアホン設定画面」を参照してください。

設置工事を始める前に

工事について

電源について：必ず遮断装置を介した次のいずれかの方法で接続してください。
- 電源コンセントの近くに設置し、遮断装置（電源プラグまたはACアダプター）に容易に手が届くこと。
- 3 mm以上の接点距離を有する分電盤のブレーカーに接続する。
  ブレーカーは保護アース導体を除く主電源のすべての極が遮断できるものを使用すること。

本機は電気設備技術基準による施工を行ってください。

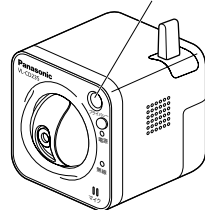
設置場所について

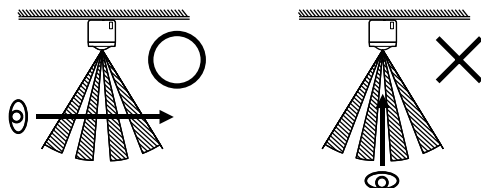
本機は屋内専用です。屋外では使用しないでください。

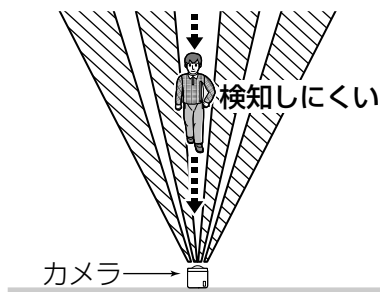
■ 設置する場所について気をつけること

- 使用上のお願い（取扱説明書　基本編☞ 16～18 ページ）を確認してください。
- 天井には取り付けないでください。
- 振動・衝撃や、反響の多い場所
- 火気・熱器具や、磁石などの磁気の近く
- 油汚れがついたり、蒸気がかかる場所
- 携帯電話やスマートフォンなど強い電波を発する製品の近く
- 硫化水素、リン、アンモニア、炭素、酸、ほこり、有毒ガスなどの発生する場所
- エアコンのそばなど温度変化の激しい場所

■ センサーについて気をつけること

- カメラの前を人が横切るような場所に設置してください。

〔人感（熱）センサーは横からの動きによる温度変化を検知しやすく、正面からの動きは検知しにくくなります。**詳しくは、18 ページを参照してください。**〕

（カメラを上から見たとき）

■ センサーについて気をつけること（つづき）

- 真正面から人物が近づいてくるような場所
  （狭い通路などで、人が真正面から近づいてくるような場所）
  ➔ 16、18 ページを参照してください。
- 直射日光が当たる場所など、周囲の温度が高くなる場所
- 前方にガラスなど、温度変化の検知を妨げたり、反射するような障害物がある場所
- 温度に影響するような強い発光物（蛍光灯など）がある場所

重要

- センサーを使うことによって生じた事故などの結果について、当社はその責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 動作検知、人感(熱)センサーは、常に高い信頼性を求められる用途には適していません。常に高い信頼性を求められる監視などの用途には、動作検知、人感(熱)センサーを使わないことをお勧めします。

■ 無線通信の使用範囲について CD235

次のような環境で、機器と本製品を同時に使用しないでください。

（電波が混信したり、誤動作の原因になります。）

- 特定無線局や移動通信機器のある屋内
- 電子レンジの近くや、Bluetooth 機器の近く
- 盗難防止装置や POS システムなど 2.4 GHz 周波数帯域を利用している機器のある屋内

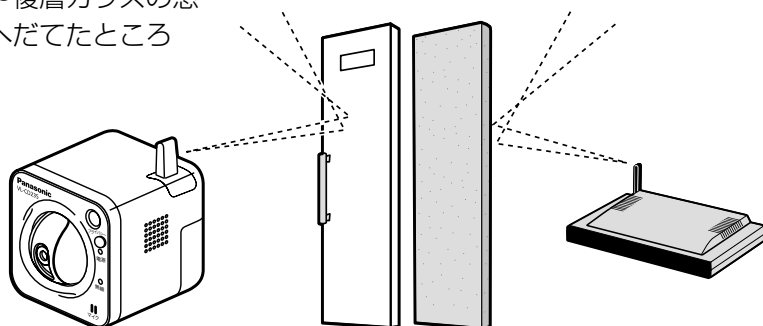
本製品と無線機器の間に次のような障害物があるときは設置場所を変更してください

（電波を通しにくい物質が周囲にあると、通信ができなかったり通信速度が遅くなる場合があります。）

（電波を反射する物体が周囲にあると、反射した電波との干渉で通信ができなかったり通信速度が遅くなる場合があります。）

（次ページにつづく）

設置工事を始める前に

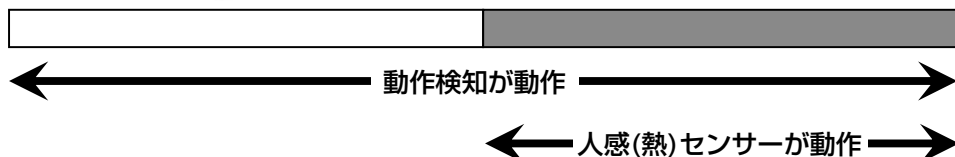
- 金属性のドアや雨戸、シャッター
- トタン製の壁
- アルミはく入りの断熱材が入った壁
- スチール棚
- コンクリート、石、レンガなどの壁
- 防火ガラスや複層ガラスの窓
- 壁を何枚もへだてたところ

ノイズによる悪影響を予防するため、テレビ、ラジオ、パソコンなどのOA機器、エアコン、給湯器リモコン(インターホン機能付き)、ホームセキュリティ関連装置の近くには設置しないでください。誤動作の原因になります。

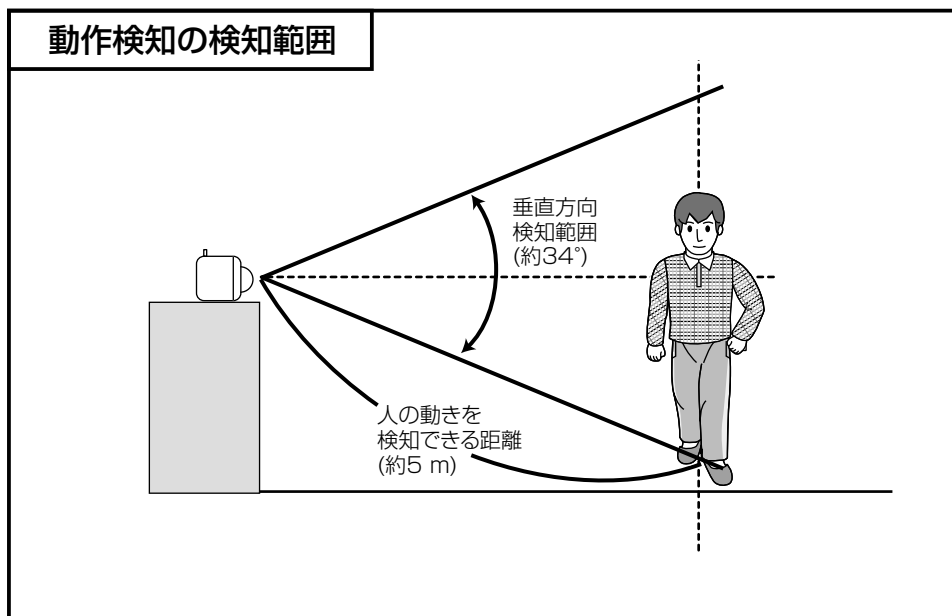
動作検知と人感(熱)センサーの検知範囲と特性を理解したうえで、適切な場所にカメラを設置してください。

動作検知と人感(熱)センサーの検知範囲と特性

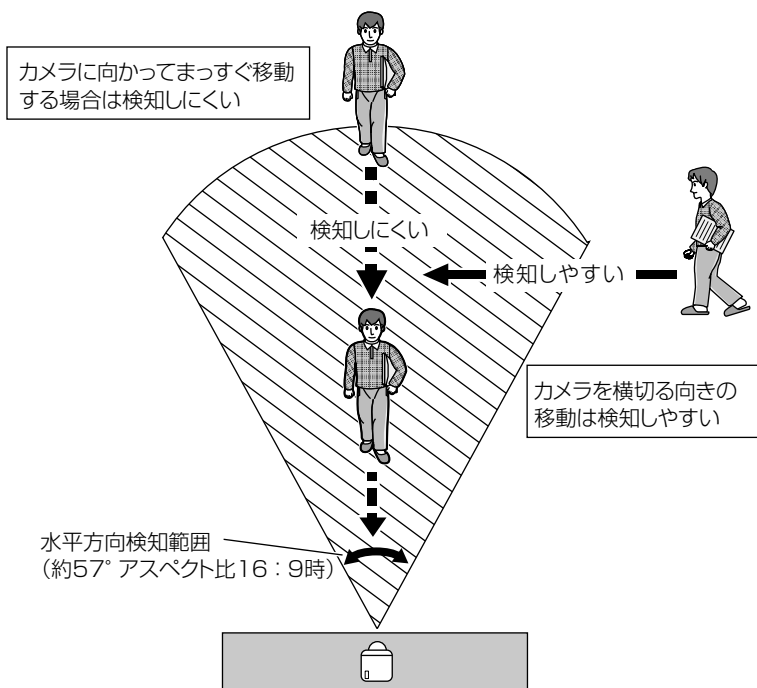
動作検知および人感(熱)センサーの動作は、明るさにより異なります。
センサーの初期状態は以下のように動作します。

昼間、または
明るい場所

夜間、または
暗い場所

■ 動作検知について

カメラが撮影した画像内の変化を検知します。

- 動いている被写体と背景の色が似ているときは、動作を正しく検知しない場合があります。
- 外部照明の点灯時など、全体的に明るさが急変する場合は、誤って動作検知する場合があります。

（次ページにつづく）

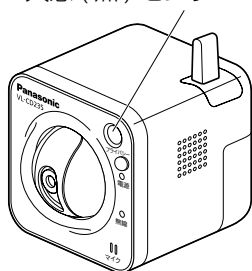
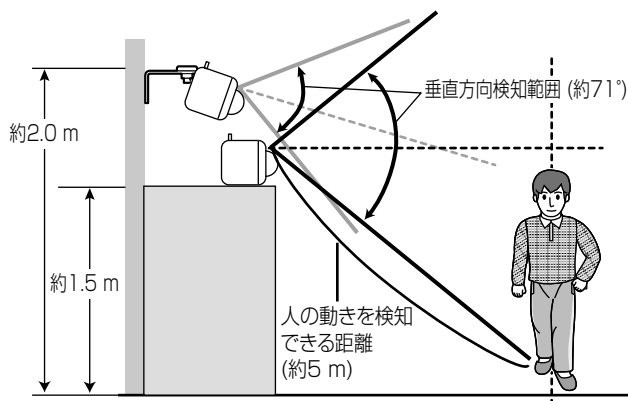
設置工事を始める前に

● 暗くなると検知しにくくなります。

● パン／チルトによるカメラの向きに合わせて検知範囲も移動します。

● センサーからのアラーム無検知時間（センサー検知の間隔）※は設定することができます。テレビドアホン接続時は約45秒です。設定値の変更は、PCから行います。

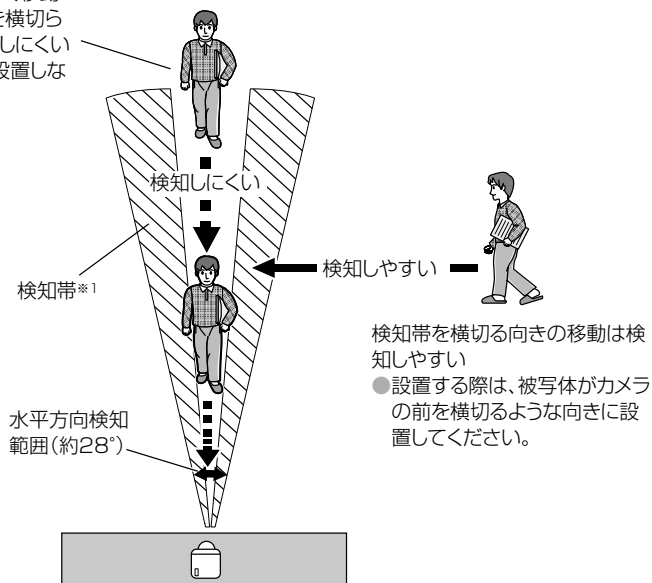
※ センサーからの検知間隔（アラーム無検知時間）の変更については、取扱説明書　操作・設定編（CD-ROM内）の「アラーム動作に関する設定を行う」を参照してください。

■ 人感(熱)センサーについて

人や動物などの温度をもつものから自然に放射されている赤外線による温度変化を検知するセンサーです。(ストーブなどの周囲温度との差が大きいものにも反応します)

- 夏場など外気温が高いときは、被写体(人の体温など)との温度差が小さくなり、センサー検知しにくくなります。
  逆に、夜間や冬場など外気温が低くなったときは、温度差が大きくなるため、センサー検知しやすくなります。
- 別売のスタンド(VL-CMA10)を使用することにより、カメラの設置角度を任意に設定でき、人感(熱)センサーを有効に使用することができます。
- パン/チルト機能を使用してレンズの向きを変更している場合、人感(熱)センサーに反応した人などが映らないことがあります。

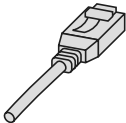
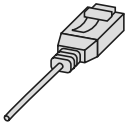
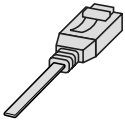
(次ページにつづく)

設置工事を始める前に

人感(熱)センサーの特性(検知しやすい向き、検知しにくい向き)(周囲の温度が約 20℃のとき)

● テレビドアホン接続時は、暗いときに動作する自動設定になっています。テレビドアホンからの設定により常時動作させたり、タイマーを使って動作時間を設定することもできます。

※1 熱を検知する帯で、人感(熱)センサーから複数本出ています。
この検知帯域に熱源(人など)が出入りすると、温度変化が発生します。
センサーはその温度変化を検知して動作します。
上図の破線矢印(■■■■▶)のように、カメラに向かってまっすぐ移動すると、検知帯を横切らないために検知しにくくなります。

明るさ、距離の違いによる画像について

次の場合は、人の顔が判別しにくくなります。

- 昼間など明るいときでも、カメラから約**3 m**以上離れたとき
  ただし、撮影時の被写体の場所（日陰・逆光・撮影角度など）によっては、**3 m**以内でも映りが悪くなり、人の顔が判別しにくくなります。
- 夕方や夜間など、周りが暗いとき（画質が低下します）
- 動いている人の撮影では画像がぶれるため、顔の判別が難しくなります。

使用されるLANケーブルについて

カメラを接続する場合のLANケーブルには、標準のLANケーブル※を使用してください。柔軟性や使いやすさを重視した抵抗値の大きいフラットLANケーブルや細いLANケーブル、あるいは内部の芯線が４芯のLANケーブルは使用できません。

※ 標準のLANケーブル：
100 mの長さでカテゴリー５の特性を保証できるもの（芯線1本あたりの抵抗値が100 mで約9 Ωであるもの）

使用できる LAN ケーブル（例）	使用できない LAN ケーブル（例）	
標準の LAN ケーブル	細い LAN ケーブル	フラット LAN ケーブル

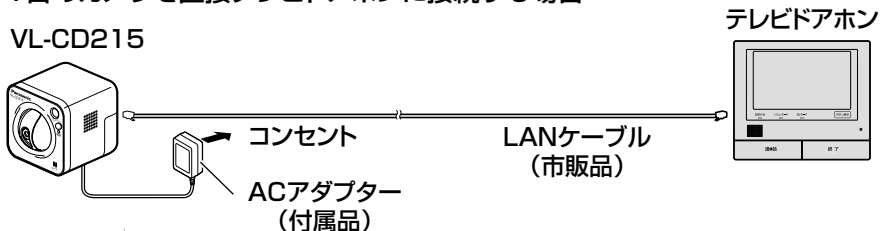
※カメラに直接PCを接続して使用する場合、LANケーブルにはカテゴリー５以上のクロスケーブルを使用してください。

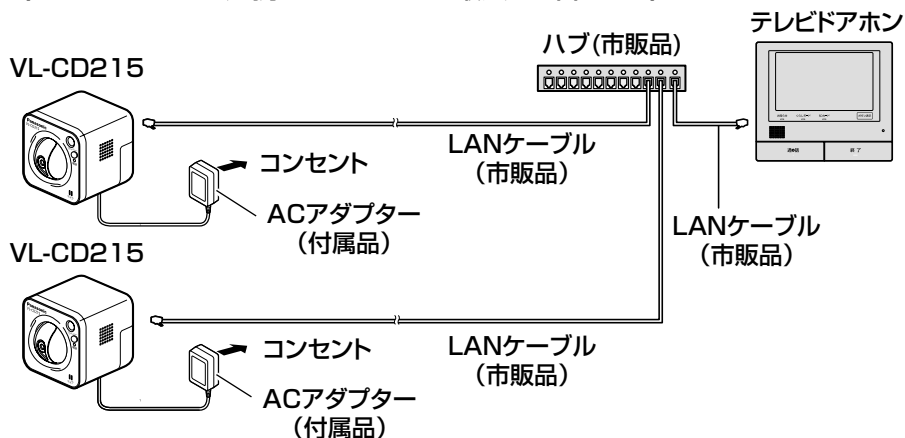
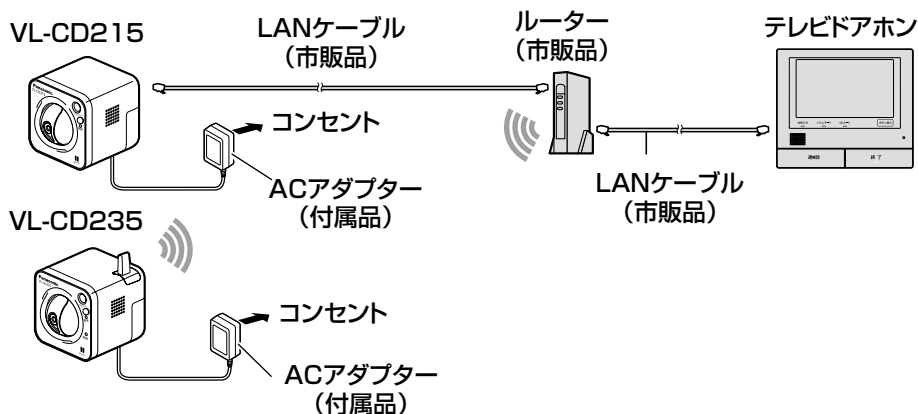
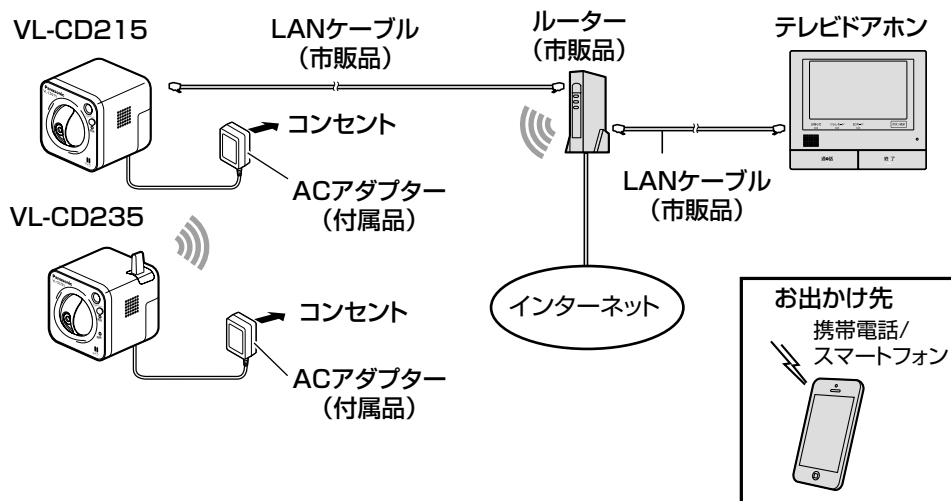
接続のしかた

システムの構成を確認する

カメラをテレビドアホンやインターネットに接続する方法は以下の5通りあります。
● 仮接続で動作を確認するときは、最終設置状態と同じ接続で確認してください。

【1】1台のカメラを直接テレビドアホンに接続する場合

VL-CD215
テレビドアホン
コンセント
LANケーブル
（市販品）
ACアダプター
（付属品）

【2】1台のカメラをテレビドアホンへ無線接続する場合

【3】複数のカメラを直接テレビドアホンに接続する場合
（テレビドアホンと連携できるカメラは最大で4台です。）

【4】有線・無線のカメラを同時に接続して使う場合

【5】カメラをインターネットに接続し外部より画像を確認する場合

メモ

- カメラや各機器を接続するには市販のLANケーブルが別途必要です。
  設置の際に必要とする長さのLANケーブルを用意してから設置してください。
- LANケーブルはストレートケーブル (カテゴリー5以上) をご用意ください。

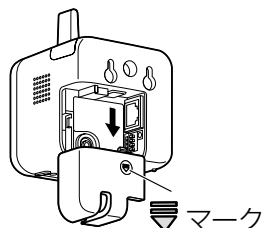
カメラとテレビドアホンを仮接続する

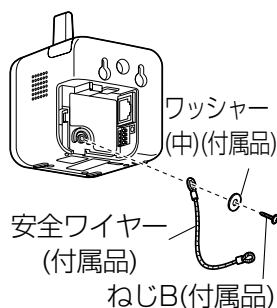
■ カメラをLANケーブルを使って有線接続する場合

CD235 CD215

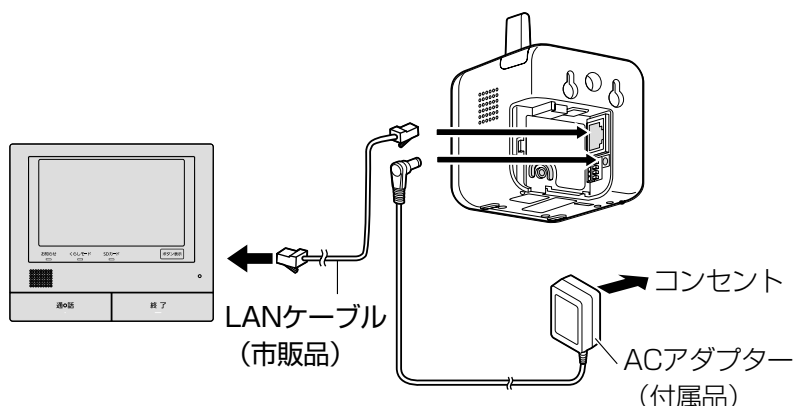
ここでは、VL-CD235を有線で接続して使用する場合について説明します。VL-CD215をご使用の場合も同じ作業となります。

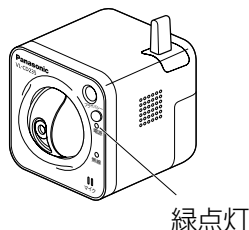
1 ケーブルカバーを取り外す

● ケーブルカバーは の部分を押しながら、矢印の方に引いて外してください。

2 カメラに安全ワイヤーを取り付ける

● ねじB（M2.6x10 mm）とワッシャー(中)で安全ワイヤーを取り付けてください。
（推奨締付トルク0.6 N・m {6.1 kgf・cm}）

3 カメラとテレビドアホンをLANケーブルで接続する

4 ACアダプターのプラグをカメラのDC9 V電源接続端子に接続する

5 ケーブルカバーを元の位置に取り付ける

6 ACアダプターのプラグをコンセントに差し込む

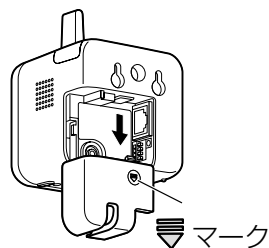
● 約1分後に電源ランプが緑点灯することを確認してください。（緑点灯しない場合は取扱説明書　基本編：「故障かな!?」☞ 31〜39 ページを参照してください。）

重要

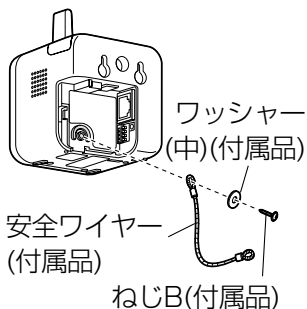
- カメラを設置する際には、コンセントの近くに設置し、ACアダプターを容易に取り外すことができるようにしてください。
- 必ず付属のACアダプターをお使いください。
- ご使用中のカメラが暖かくなりますが異常ではありません。
- LANケーブルが接続されていない状態、もしくはルーターやハブの電源が入っていない状態でカメラの電源を入れると、無線LANモードで立ち上がります。有線接続がうまくつながらない場合は、LANケーブルの接続を再確認して、電源を入れなおしてください。

■ カメラを無線LANで接続する場合 （CD235）

ここでは、VL-CD235を無線で接続して使用する場合について説明します。

1 ケーブルカバーを取り外す

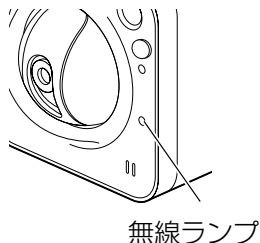
● ケーブルカバーは ▽ の部分を押しながら、矢印の方に引いて外してください。

2 カメラに安全ワイヤーを取り付ける

● ねじB（M2.6x10 mm）とワッシャー(中)で安全ワイヤーを取り付けてください。(推奨締付トルク0.6 N・m {6.1 kgf・cm})

3 ACアダプターのプラグをカメラのDC9 V電源接続端子に接続する

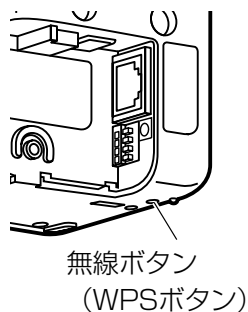
4 ケーブルカバーを元の位置に取り付ける

（次ページにつづく）

5 ルーターもしくはハブの電源が入っていない状態でACアダプターのプラグをコンセントに差し込み、無線LANの設定を可能にする

- カメラの電源が入ると、電源ランプが橙色に点灯→点滅します。パン・チルトの初期設定が終了すると電源ランプは橙色に点灯します。
  カメラの電源が入ってから、電源ランプが橙色点灯になるまでに約90秒かかります。

6 ルーターの電源を入れ、WPS機能を動作させる(WPS設定に関する詳細情報は、ルーターの取扱説明書を参照してください。)

7 本機の無線ボタンを押してルーターに接続する

- 本機の無線ボタンを1秒以上押してWPS(Wi-Fi Protected Setup)が開始されると、無線ランプが橙色に点滅を開始します。
- WPS機能による自動接続が完了すると緑点灯に変わります。緑点灯に変わるまで約2分程度かかります。
- WPS機能により無線LANが接続されると、ネットワークの設定などを更新するためにカメラは再起動します。(この間電源ランプは消灯→橙点滅となり、無線ランプは一旦消灯します。)
  すべてが正常に完了すると、電源ランプ、無線ランプは両方とも緑点灯に変わります。

メモ

- 無線ランプの橙色点滅から約2分間経過してもルーターとの接続が完了しなかった場合は、無線ランプが約10秒間赤点滅したあと消灯します。この場合、無線設定は失敗しています。ルーターの設定や接続手順を確認し、再度実施してください。
- 電源ランプと無線ランプを消灯した状態で使用したい場合は、テレビドアホンのトップメニューから、[設定/情報]→[設定を変更]→[接続機器の設定]→[カメラ]→ 設定するカメラ番号(1～4)→[その他の設定]の順にタッチし、「電源ランプ」を[消灯]に設定してください。

重要

- WPSによる自動設定が失敗する場合は、次のようにルーターと本機の無線設定を確認してください。

<ルーターの無線設定の確認>

・ルーターがShared Key認証方式に設定されているとWPS機能は使用できません。
・ルーターの無線設定が、本機の無線機能にない設定になっている場合は、ルーターの無線設定を変更してください。
・ルーターのWPS機能が有効になっているか確認してください。なお、WPS設定時以外は、ルーターのWPS機能を無効にしておくことをお勧めします。
・ルーターのESS-IDステルス機能(SSIDの隠蔽)が有効になっている場合は、一時的に無効に設定してください。
・ルーターでMACアドレスフィルタリングが有効になっている場合は、一時的に無効に設定してください。
・WPS設定中にご使用のルーターに他の無線LAN機器が接続されている場合は、接続が一旦切断されることがあります。
・同一ネットワーク上に複数のWPS-ON状態のルーター(Registrar)がある場合、WPSの自動設定が失敗することがあります。
・接続する無線LAN端末がない状態で「WPS設定」を行った場合、約2分間で自動的にキャンセルされます。(各ルーターの仕様を確認してください。)

<本機の無線設定の確認>

・「外部登録」が「許可する」(初期設定)になっていることを確認してください。
・ルーターの暗号化設定は、暗号化強度が高いWPA2-PSK (AES)かWPA-PSK (AES)を設定することをお勧めします。

カメラをテレビドアホンに登録する

テレビドアホンの画面表示

12:45

1 **テレビドアホンとカメラの電源をそれぞれ入れる**

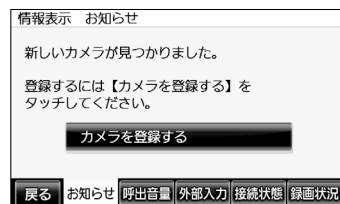
●テレビドアホンの初期状態では日時設定が必要です。テレビドアホンの取扱説明書を参照して日時設定を完了させてください。日時設定が終了すると、画面は一旦暗くなり待ち受け状態となります。

2 **テレビドアホンの画面をタッチして、トップメニューを表示する**

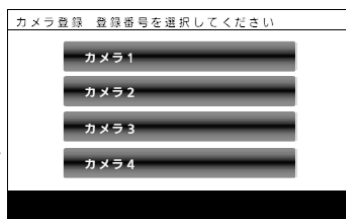
3 **カメラからのLANケーブルをテレビドアホンのLAN端子に接続する**

4 **「確認する」をタッチすると「お知らせ」画面が開き、現在入っている情報が表示される**

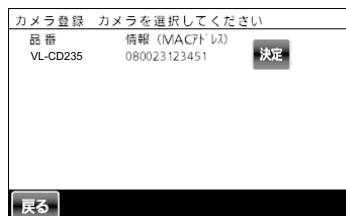
●お知らせが出ないときは、テレビドアホンの設定メニュー「登録・減設」からも登録操作ができます。

5 **画面上の[カメラを登録する]をタッチする**

6 カメラの登録画面が出るので、登録するカメラ番号をタッチする

●すでに他のカメラが登録されている場合は、登録されているカメラ番号が選択できなくなっています。それ以外のカメラ番号を選択してください。

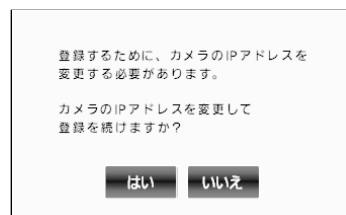
カメラ登録　登録番号を選択してください
カメラ1
カメラ2
カメラ3
カメラ4

7 現在接続されている登録可能なカメラがすべて表示されますので、登録したいカメラの「決定」ボタンをタッチする

メモ

●MACアドレスは本体底面のラベルを確認してください。

8 IPアドレス変更確認画面が出た場合は「はい」をタッチする

9 「登録完了」がテレビドアホンの画面に表示され、カメラがテレビドアホンに登録される

登録完了
カメラ1

●カメラの登録が完了すると、テレビドアホンの画面は一旦暗くなり待ち受け状態となります。2台目以降のカメラを登録する場合は、画面をタッチするとテレビドアホンのトップメニューが現れますので、前の手順3以降を繰り返して登録してください。

その他の動作確認

外部センサーを使用する場合は外部センサーを本機に接続し、設置工事前に動作を確認しておきます。外部センサーをお使いの際のテレビドアホンの設定方法については、取扱説明書　基本編☞ 22 ページを参照してください。

カメラを設置する

重要
- 取り付け場所のねじ引抜強度は、1本あたり294 N（30 kgf）以上です。（上記の引抜強度を確保できない場合には、必ず十分な強度を確保できる補強を行ってください。）
- 本機は屋内設置用です。必ず屋内に設置してください。
- 本機とテレビドアホンを接続してお使いの場合には、カメラ本体からのLANケーブルをテレビドアホンに接続すると、カメラは自動的に認識されます。カメラの設定はテレビドアホン画面より行います。
- 付属の安全ワイヤーを使用して、必ず落下防止対策を行ってください。

カメラを取り付ける

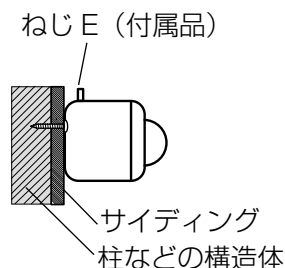
1 カメラ本体の設置場所を決める

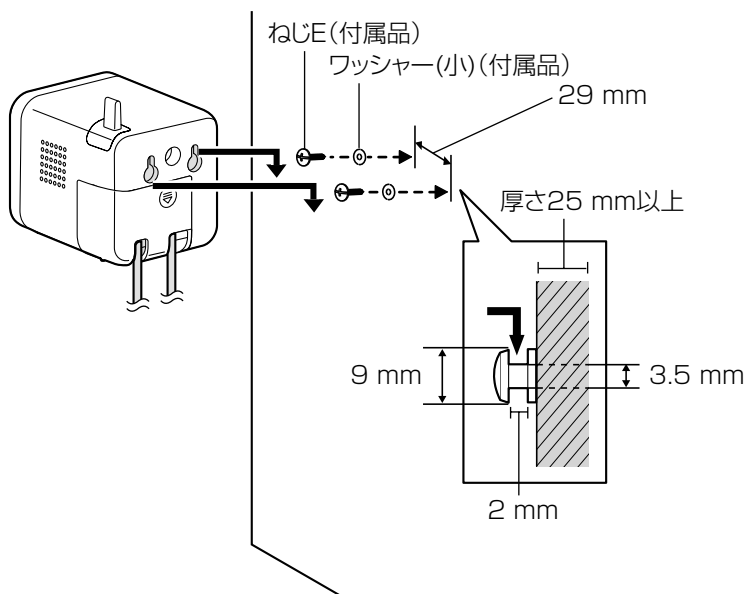
以下の点に留意し、カメラ本体の設置場所を決めてください。
- カメラ本体の近くに熱源となるもの（エアコン吹き出し口など）が無いこと。(カメラ本体の近くに熱源があると、人感（熱）センサーの誤動作が発生する原因になります。)
- 動作検知や人感（熱）センサーのしくみについて、14 ～ 18 ページをよくお読みになった上で設置場所を決めてください。
- カメラを仮接続して動作を確認し、配線と設置を行ってください。

2 壁にねじEとワッシャー(小)でカメラを取り付ける

本機は、サイディングや丈夫な木部に取り付けることができます。壁の種類によって、工事内容が異なります。取り付け前に必ず、下記の注意事項をお読みください。

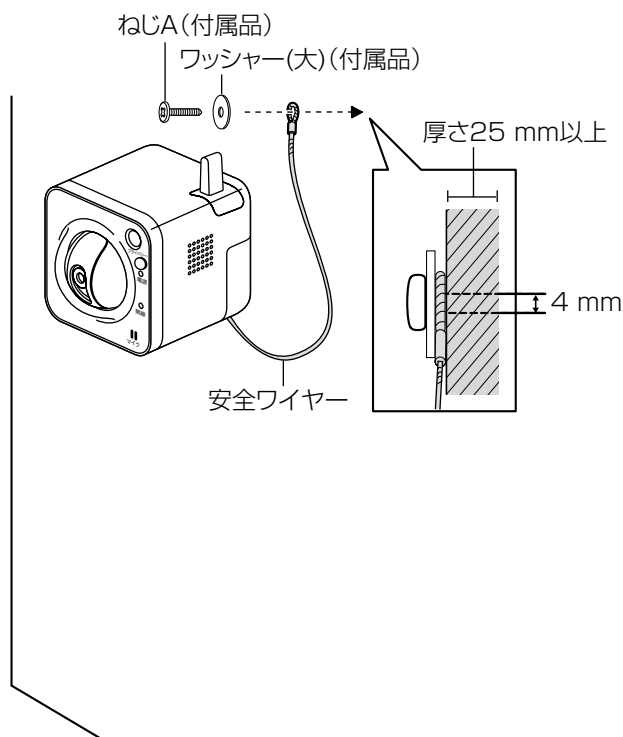
①取り付け位置に29 mm幅でねじの固定位置をマーキングします。

②サイディングもしくは丈夫な木部の材質に適したドリルで下穴を開けてください。下穴を開けたあとは、削り粉を取り除いてください。
- サイディング外壁だけで（裏面が空洞になっている場所）重量を支持するとサイディングが損傷するおそれがあります。必ず、サイディングの内側にある柱などの構造体で支持できる場所に設置してください。

③付属のねじE(2本:3.5 mm×20 mm)とワッシャー(小)を取り付けてください。
●ねじの引き抜き強度は、必ず1本あたり294 N(30 kgf)以上を確保できるように設置してください。

④カメラ後面の壁掛け用穴にねじEを引っ掛けるようにして、カメラを壁にしっかり取り付けてください。

重要

- 本機を取り付けるときは、必ず付属のねじEをお使いください。他の市販のねじでは取り付けることができません。
- 本機はモルタル塗り壁やコンクリートの壁に別のアンカーを打ち込んで取り付けることはできません。
- サイディングの内側の構造体には、下穴を開けないように注意してください。
- 工事は販売店もしくは施工業者に依頼されることをお勧めします。壁への穴あけ工事について、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

(次ページにつづく)

3 安全ワイヤーをたるませて、ねじAとワッシャー(大)で壁に取り付ける

外部I/O端子について

●外部I/O端子をお使いの場合は、ケーブルカバーを元の位置に取り付ける前に、配線してください。
●端子への接続は、電源を切った状態で行ってください。
●ご利用の前に、「外部センサー」メニューの設定を接続機器の仕様にあわせて「アラーム入力（短絡）」または「アラーム入力（開放）」を選択してください。(☞ 40 ページ)

①ケーブルの外皮を9 mm～10 mm剥いて、ショートなどがないように、芯線をよくよじってください。
線材仕様： 22 AWG～28 AWG 単線もしくはより線。
配線距離：接続する機器の仕様にしたがう（ただし、20 m以内）。
②ドライバーの先などで接続したい外部I/O用端子のボタンを押し、ケーブルを穴の奥まで確実に差し込んでボタンを離します。

メモ

● 外皮を切断した芯線が外部I/O用端子台から露出せず、確実に接続されていることを確認してください。

本機の人感(熱)センサーを使わず、下記のような外付けの人感センサーを使うときに使用します。

外部人感センサー(推奨品。動作確認済み)

竹中エンジニアリング(株)製	品番：MS-100A (AC100 V 配線が必要)

● 設置は、推奨品に付属の説明書にしたがい、確実に行ってください。

定格

● アラーム入力1、アラーム入力2、アラーム入力3
入力仕様：無電圧メイク接点入力（ DC4 V～5 Vプルアップ内蔵）
OFF　　：オープンまたはDC4 V～5 V
ON　　 ：GNDとのメイク接点（ 必要ドライブ電流1 mA以上）
● アラーム出力、AUX出力
出力仕様：オープンコレクタ出力（外部からの最大印加電圧DC20 V）
OPEN　：内部プルアップによるDC4 V～ 5 V
CLOSE ：出力電圧DC1 V以下（ 最大ドライブ電流50 mA）
※お買い上げ時は、外部I/O端子は「OFF」に設定されています。

（次ページにつづく）

Pin	機能
4	GND
3	外部I/O端子 3 (アラーム入力3／AUX出力)
2	外部I/O端子 2 (アラーム入力2／アラーム出力)
1	外部I/O端子 1(アラーム入力1)

重要

- 1つの端子に2本以上の線を接続しないでください。2本以上接続する必要がある場合は、本機外部で線を分岐させてから、接続してください。
- 外部I/O端子2と外部I/O端子3は、入力端子／出力端子に切り換えることができます。外部I/O端子2､3（アラーム2､3）の設定（OFF／アラーム入力／アラーム出力またはAUX出力（外部出力））については「取扱説明書　操作・設定編」（CD-ROM内）をお読みください。
- 外部機器は定格を超えないように設置してください。
- 外部I/O端子を出力端子として使用する場合は、外部からの信号と衝突しないように注意してください。

カメラを設定する

カメラの画像、動作検知･人感(熱)センサー･外部センサーの検知状況を確認します。
また、必要な場合は検知の範囲や感度を調整することができます。本体とテレビドアホンを接続してお使いの場合には、設定に関するところはテレビドアホンの取扱説明書とあわせてお読みください。

カメラ映像をモニターする

カメラの映像と音を確認できます。テレビドアホンに向かって話しかけてもカメラ側では聞こえません。

メモ

- モニター時間は約90秒です。ズーム表示など何らかの操作を行うと、最大約3分まで延長されます。

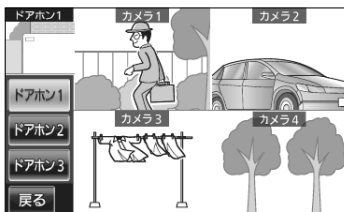
1 トップメニューで［モニター様子を見る］をタッチする

- 現在接続されているカメラの映像がテレビドアホンに表示されます。

2 モニターしたいカメラ映像をタッチする

- 選んだカメラの映像が全画面で表示され、カメラの音声が聞こえます。

例：ドアホン３台、カメラ４台

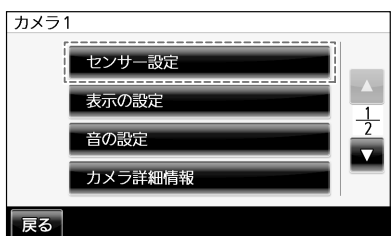
3 終わるときは、［終了］を押す

カメラの機能設定のしかた

1 **トップメニューから、[設定/情報]→[設定を変更]→[接続機器の設定]→[カメラ]→ 設定するカメラ番号(1～4)の順にタッチする**

2 **設定する項目名(①)→設定する機能名(②)の順にタッチする**

●各項目で設定できる機能は、設定一覧(取扱説明書　基本編☞ 24～28ページ)を参照してください。

●下記はセンサーの検知タイマーを設定するまでの流れを説明しています。

①カメラの項目一覧画面

2ページ目

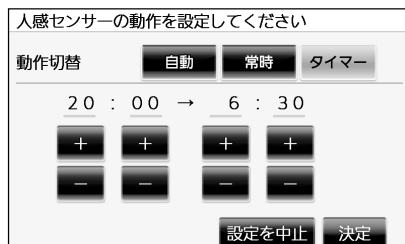
②機能一覧画面(例)

③サブメニュー(例)

カメラ1／センサー設定／検知タイマー
人感センサー
動作検知

人感センサーの動作を設定してください
動作切替　自動　常時　タイマー
20 : 00 → 6 : 30
＋ ＋ ＋ ＋
－ － － －
設定を中止　決定

3 **各機能の設定内容を選んでタッチする**

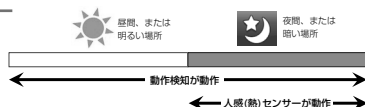
●選んだ機能によっては、サブメニュー(③)が表示されます。表示にしたがって操作してください。

4 **終わったら、[終了]を押す**

センサーを調整する

本機には動作検知と人感(熱)センサーが搭載されており、テレビドアホンへの接続時は明るさの変化によって下図のように動作します（初期状態）。

メモ

- 動作の判断は、映像の明るさに応じてカメラが自動で行います。設定により、「タイマー」で切り換えることもできます。（☞ 37、39 ページ）
- 設置環境などに応じて、動作検知を昼間のみ動作させたり、人感(熱)センサーを常時動作させたりするなど、設定を変更することもできます。（☞ 37、39 ページ）

設置説明

■ 動作検知の検知エリアや感度、動作時間を設定する

動作検知はものの動きに反応します。

1 トップメニューで[設定/情報]→[設定を変更]→[接続機器の設定]→[カメラ]→調整したいカメラの番号→[センサー設定]→[動作検知]の順にタッチする

- 動作検知の設定画面が表示されます。

※動作検知の設定画面

2 エリア選択の[1]をタッチして選択し、縦方向[小さく] [大きく]、横方向[小さく] [大きく]をタッチして検出する大きさを決める

3 [↑] [↓] [←] [→]をタッチして検出エリアを移動させる

4 検出エリアの検知[ON] [OFF]、検出の感度を設定する

- 検出エリアは4個まで設定できます。それぞれ上記2～4を繰り返して設定し、画面上で検出が必要なエリアを細かく設定していきます。

※設定した各エリアは、枠と数字で表示されます。（現在設定しているエリアが赤く表示されます。）

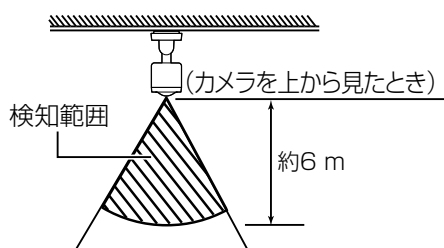
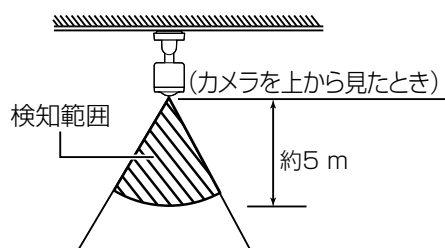
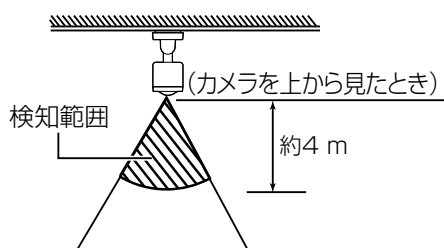
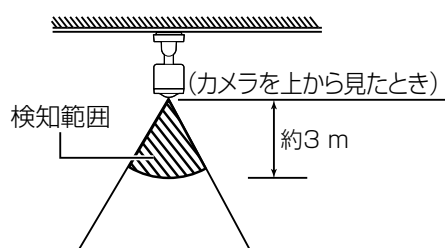
（次ページにつづく）

5 [保存する]をタッチする

[検知]　・・・［OFF］を選ぶと、その範囲内は検知されなくなります。
[縦方向］［横方向]　・・・エリアの大きさを変えることができます。
[感度]　・・・［高］をタッチすると高感度に、［低］をタッチすると低感度になります。
小さな動きの変化も検知したいときは数値を大きく、過度に検知したくないときは数値を小さくしてください。
[エリア選択]　・・・設定したいエリアを選びます。

メモ

- 一度設定した検知エリアは、テレビドアホンでは削除できません。検知エリアを削除したい場合は、［検知］を［OFF］にするか、PCを使って、カメラの設定画面で削除してください。
（取扱説明書　操作・設定編「動作検知の設定を行う［動作検知エリア］」（CD-ROM内）を参照してください。）
- 感度設定と検知範囲の目安は以下のようになります。被写体の明るさや設置環境により検知範囲が変わります。

感度設定が「15」の場合

感度設定が「8」の場合

感度設定が「3」の場合

感度設定が「1」の場合

動作検知は常時動作するように初期設定されていますが、動作時間を設定することもできます。

1 **トップメニューから、[設定/情報]→[設定を変更]→[接続機器の設定]→[カメラ]→設定するカメラ番号(1～4)の順にタッチする**

●選択したカメラの項目一覧画面がでます。

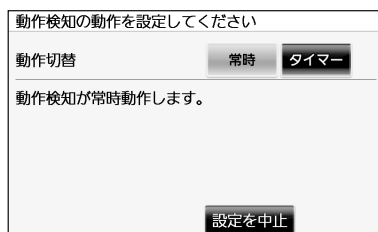
2 **動作検知の動作時間帯を設定するために、[センサー設定]→[検知タイマー]→[動作検知]の順にタッチする**

●動作検知の動作を設定する画面が表示されます。動作検知は[常時][タイマー]の2通りの動作を設定できます。

[常時]

●動作検知を常時動作させる場合に選択します。

●初期値はこの[常時]になっています。

動作検知の動作を設定してください
動作切替　常時　タイマー
動作検知が常時動作します。
設定を中止

[タイマー]

●タイマー設定した時間帯だけ毎日動作します。

●開始時間、終了時間をそれぞれ時、分の[＋][－]をタッチして設定します。
動作させたい時間帯を設定し[決定]をタッチします。

■ 人感（熱）センサーの感度と動作時間を設定する

人感(熱)センサーは温度変化に反応します。

1 **トップメニューから、[設定/情報]→[設定を変更]→[接続機器の設定]→[カメラ]→設定するカメラ番号(1～4)の順にタッチする**

●選択したカメラの項目一覧画面がでます。

2 **人感(熱)センサーの感度設定するために、[センサー設定]→[人感センサー]の順にタッチする**

●人感(熱)センサーの感度を設定する画面が現れます。

（次ページにつづく）

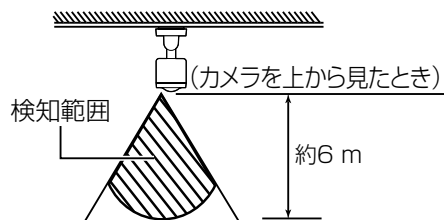
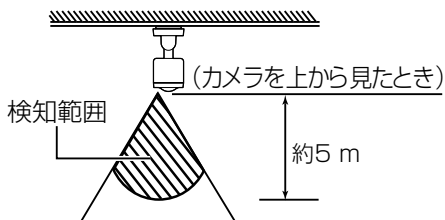
カメラを設定する

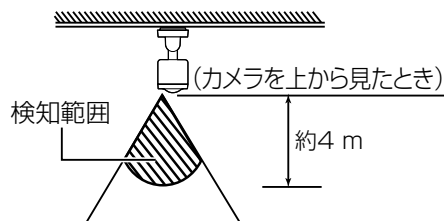
メモ

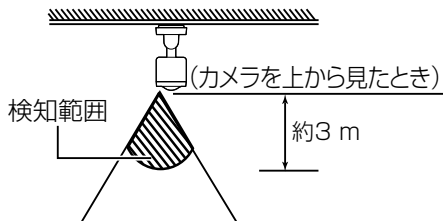
- 検知しにくいときは「高感度」、検知しすぎるときは「低感度」や「超低感度」を選びます。
- 外部センサー使用時など、人感(熱)センサーを使用しないときは「検知しない」を選びます。
- 初期値は[標準]になっています。

メモ

- 人感(熱)センサーは温度変化で動作しますので、周囲の環境や時間帯によって検知動作が変化します。設定の際は現場状況に合わせて感度を設定してください。
- カメラ本体の「人感(熱)センサー感度設定」を変更することにより、以下のようにセンサー検知範囲が変わります。検知範囲は、あくまでも目安です。カメラ設置場所の周囲温度や環境により検知範囲は変わります。

〔周囲温度：20 ℃のとき〕

感度設定が「高感度」の場合

- カメラ設置場所の環境によってセンサーの感度を上げないと使用できないときに設定してください。
- この設定にすると、風や撮影範囲外で反応しやすくなります。

感度設定が「標準」の場合

感度設定が「低感度」の場合

感度設定が「超低感度」の場合

人感（熱）センサーは自動動作するように初期設定されていますが、動作時間を設定することもできます。

1 **トップメニューから、[設定/情報]→[設定を変更]→[接続機器の設定]→[カメラ]→設定するカメラ番号(1～4)の順にタッチする**

●選択したカメラの項目一覧画面がでます。

2 **人感(熱)センサーの動作時間帯を設定するために、[センサー設定]→[検知タイマー]→[人感センサー]の順にタッチする**

●人感センサーの動作を設定する画面が表示されます。人感(熱)センサーは[自動][常時][タイマー]の3通りの動作を設定できます。

[自動]

●夜間など、周囲が暗いときだけ動作します。(昼夜の切り換えは、周囲の明るさによって、カメラが自動で行います)

●初期値は[自動]になっています。

[常時]

●人感(熱)センサーを常時動作させる場合に選択します。

[タイマー]

●タイマー設定した時間帯だけ毎日動作します。

●開始時間、終了時間をそれぞれ時、分の[＋][－]をタッチして設定します。
動作させたい時間帯を設定し[決定]をタッチします。

（次ページにつづく）

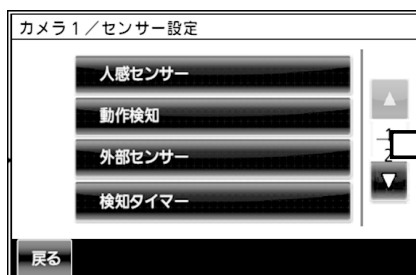
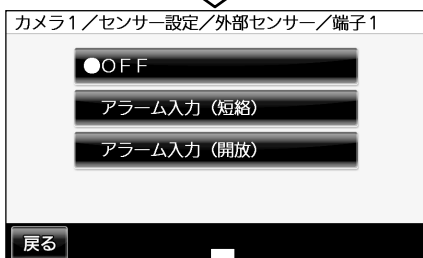
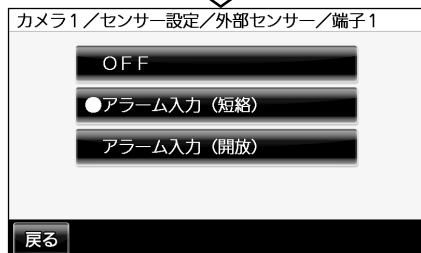
カメラを設定する

重要

- 人感(熱)センサーの動作は初期値が[自動]となっていますので、周囲が明るいと動作しません。「センサーの動作確認と録画のテスト」(☞ 41 ページ）を実施する際は、一旦動作を[常時]に変更し、テスト終了後[自動]に戻してください。
- [常時]設定のまま、通常の通路などで使用しますと検出の頻度が高くなりすぎることがあります。設置環境に合わせて動作時間をご選択ください。

■ 外部センサーの動作を設定する

外部センサーを使用するときは、テレビドアホンより設定を変更してください。
外部センサーの初期値はOFFになっています。

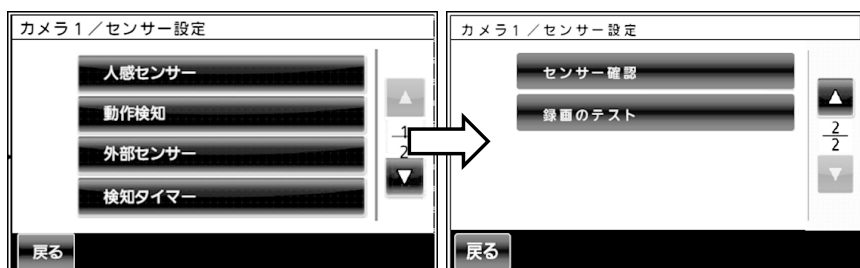
1 **トップメニューで[設定/情報]→[設定を変更]→[接続機器の設定]→[カメラ]→設定したいカメラの番号→[センサー設定]→[外部センサー]→設定する端子番号(1～3)の順にタッチする**

2 **ご使用の外部センサーの動作にあわせて「アラーム入力(短絡)」「アラーム入力(開放)」のどちらかを選択する**

3 **設定値が更新され、センサー設定画面に戻る**

センサーの動作確認と録画のテスト

1 **トップメニューで[設定/情報]→[設定を変更]→[接続機器の設定]→[カメラ]→設定するカメラ番号(1～4)→[センサー設定]→[検知タイマー]→[人感センサー]→[常時]の順にタッチして、人感(熱)センサーを動作させる**

- 人感センサーの動作を設定する画面より [常時]を選択すると自動的に設定され[検知タイマー]の画面に戻ります。
- 外部センサーをお使いの場合も「■ 外部センサーの動作を設定する」(☞ 40 ページ)に従って、外部センサーが動作するように設定してください。

2 **トップメニューから、[設定/情報]→[設定を変更]→[接続機器の設定]→[カメラ]→設定するカメラ番号(1～4)→[その他の設定]→[電源ランプ]→[人感センサー反応時]の順にタッチする**

- 人感(熱)センサー反応時に電源ランプが約1秒間橙色に点灯します。現場でセンサーがうまく動作できているかどうかを確認するときに使用します。
- [人感センサー反応時]を選択すると自動的に設定され [その他の設定] 画面に戻ります。

3 **トップメニューで[設定/情報]→[設定を変更]→[接続機器の設定]→[カメラ]→確認したいカメラの番号→[センサー設定]→[センサー確認]の順にタッチする**

1/2画面から2/2画面に移行するときは、画面右端の▼を押してください。

設置説明

（次ページにつづく）

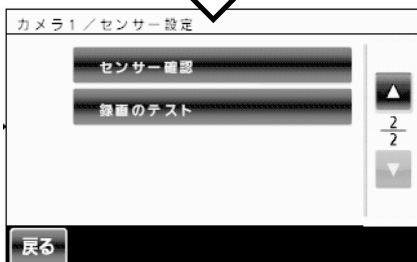
4 **前ページの手順3の操作をすると右のような開始確認画面が表示されます。人感(熱)センサー、動作検知、外部センサーそれぞれの設定状態を確認し、設定がよければ[はい]をタッチする**

●テレビドアホンの画面にカメラの映像が表示されます。

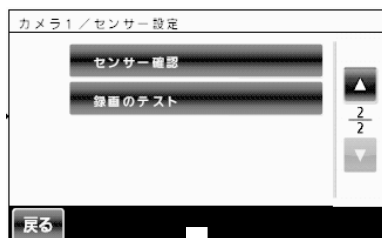
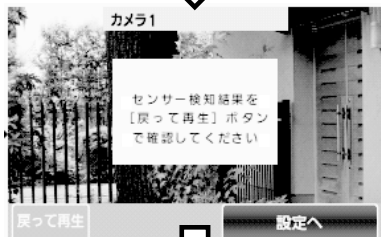
5 **カメラでセンサーを反応させて、適切に検知するかを確認する**

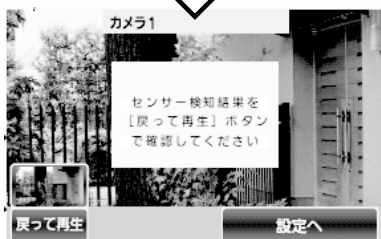
カメラの撮影範囲に人が侵入しセンサーが反応すると、画面に反応したセンサー種別が表示されます。

①センサー検知待ち画面

②センサー検知開始画面
●反応したセンサー名が画面中央に表示されます。
●約 2 秒後センサー名の表示は消え、センサー検知待ち状態に戻ります。

③画面左下の [戻る] をタッチすると、[センサー設定］画面に戻ります。

6 録画のテストをする

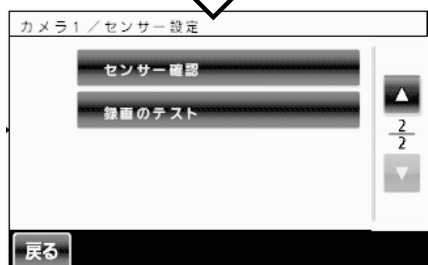
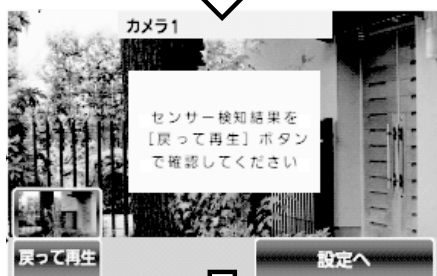
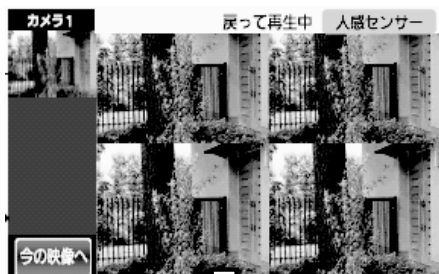
センサー検知による録画で、被写体が適切な位置に映るかどうかをテストします。検知の直前から、約0.7秒おきに静止画を4枚撮影します。

①センサー設定画面の [録画のテスト] をタッチしてください。

②センサー検知待ち画面になり、カメラがセンサー検知可能となります。

③カメラのセンサーが反応したら、4 枚録画完了後、画面左下の [戻って再生] の選択不可状態が解除されます。

④ [戻って再生] をタッチすると録画された 4 枚の静止画が表示されます。

- 反応しているセンサー名が右上に表示されます。
- 画面上でタッチした画像が拡大され 1 枚表示になります。
- ４ 枚表示に戻るには [4 枚表示] をタッチします。

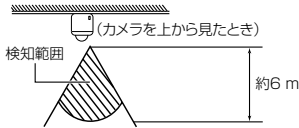
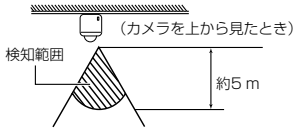
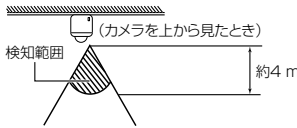
⑤確認が終了し、センサー設定画面に戻るには [今の画像へ] → [設定へ] の順にタッチしてください。

（次ページにつづく）

設置説明

⑥ [今の映像へ] または左上のライブ画をタッチすると映像確認画面に戻ります。
●④の戻って再生中に放置すると、約20 分後テレビドアホンの画面は自動的に暗くなり待機状態となります。
●暗くなった画面をタッチするとトップメニューが表示されます。

⑦映像確認画面

⑧確認が終了し、センサー設定画面に戻るには [今の画像へ] → [設定へ] と順にタッチすると、センサー設定画面に戻ります。

⑨確認が終了したら 終了 を押してください。

7 トップメニューから、[設定/情報]→[設定を変更]→[接続機器の設定]→[カメラ]→設定するカメラ番号(1〜4)→[その他の設定]→[電源ランプ]→[常時]の順にタッチする

●電源ランプの動作を初期値に戻します。

8 **トップメニューで[設定/情報]→[設定を変更]→[接続機器の設定]→[カメラ]→設定するカメラ番号(1〜4)→[センサー設定]→[検知タイマー]→[人感センサー]→[自動]の順にタッチして、人感(熱)センサーの動作を[自動]に戻す**

- 人感センサーの動作を設定する画面より[自動]を選択すると自動的に設定され[検知タイマー]の画面に戻ります。
- 外部センサーをお使いの場合は、設定は動作確認テストの状態のままお使いください。

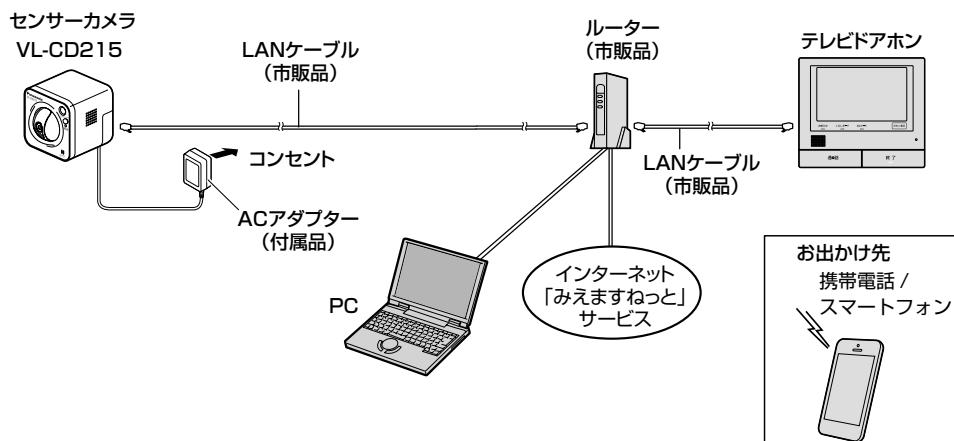
■ 温度によるセンサー検知範囲の変化について

※周囲の温度が下がり、人の体温との差が大きくなると検出できる距離が長くなります。

お出かけ先からカメラ画像を見る

本機をルーターを使ってインターネットに接続し、「みえますねっと」サービスを使うことによってお出かけ先よりPC、スマートフォンや携帯電話を使って、ご自宅の玄関先の様子を確認することができます。下図は接続の例で、PCは「みえますねっと」サービスへ登録したり、カメラの画像を確認したりするときに使用します。

※「みえますねっと」サービスは有料のサービスです。
「みえますねっと」サービスの詳細情報については、下記のウェブサイトを参照してください。
http://panasonic.jp/com/miemasu/mnet/

■ システムの接続例

カメラをインターネットに公開するには、以下の操作を行ってください。

1 カメラの認証設定を変更

付属のCD-ROMのIP簡単設定ソフトウェアを使用して、カメラにアクセスし認証設定の初期設定を変更します。

2 自動ポートフォワーディング設定と「みえますねっと」サービス（有料）に登録

カメラをインターネットに公開するためには、ルーターにポートフォワーディングの設定をする必要があります。UPnP™対応ルーターを使用すると、ルーターのポートフォワーディング設定を自動で設定できます。
また、お出かけ先からインターネット経由でカメラを見るためには、「みえますねっと」サービス（有料）の登録をお勧めします。

3 インターネット経由でカメラ画像を確認する

お出かけ先のPC、携帯電話またはスマートフォンでカメラの画像が見れることを確認します。

メモ

- カメラの認証設定の変更、自動ポートフォワーディング設定、みえますねっと登録はPCからのアクセスのみ操作できます。
- 自動ポートフォワーディング設定を行う場合は、ルーターはUPnP対応ルーターを使用してください。UPnP非対応のルーターを使用する場合は、ポートフォワーディングを手動でルーターに設定する必要があります。設定方法はルーターの取扱説明書を参照してください。
- 設定する前に、PCがインターネットにアクセスできることを確認してください。
- カメラ画像をインターネットに公開するため、カメラの認証の初期設定のパスワードを必ず変更してください。パスワードを変更しないと、第三者からカメラの画像を見られる可能性があります。(☞ 下記「カメラの認証設定を変更」参照)
- PCのファイアウォール設定が有効になっているときは、一時的に解除してからカメラ設定を行ってください。
- 携帯電話やスマートフォンによっては、ポート番号が80しか使用できないことがあります。詳しくはパナソニックのサポートウェブサイト(http://panasonic.co.jp/pcc/products/sensor/support/info.html)を参照してください。

カメラの認証設定を変更

カメラをインターネットに公開する前に、カメラの認証設定のパスワードを変更します。
尚、認証の初期設定のユーザー名とパスワードは以下のとおりです。
　ユーザー名：admin
　パスワード：12345

（次ページにつづく）

お出かけ先からカメラ画像を見る

1 付属のCD-ROMをPCのCD-ROMドライブにセットする

●使用許諾契約が表示されますので、使用許諾契約をお読みのうえ、「使用許諾契約書の条項に同意します。」を選択し、［OK］をクリックします。

●CDランチャーメニューが表示されます。CDランチャーメニューが表示されないときは、付属CD-ROM内の「CDLauncher.exe」ファイルをダブルクリックしてください。

メモ

●CDランチャーの詳細については、付属CD-ROM内の取扱説明書 操作･設定編:「CD-ROMを使用する」を参照してください。

2 IP 簡単設定ソフトウェアの[起動]をクリックする

［Panasonic IP簡単設定ソフトウェア］画面が表示され、カメラが見つかるとカメラのMACアドレスやIPアドレスなどの情報を表示します。

3 設定するカメラをクリック(a)して、[カメラ画面を開く]をクリック(b)する

メモ

●複数台のカメラが［Panasonic IP簡単設定ソフトウェア］画面に表示された場合は、設定したいカメラに貼られているラベルに記載のMACアドレスと同じカメラをクリックしてください。

4 認証ダイアログが表示されるので、初期設定のユーザー名[admin]とパスワード[12345]を入力し、[OK]ボタンをクリックする

5 表示用プラグインソフトウェア「Network Camera View 4S」のインストール画面が表示されたら、画面の指示にしたがって、インストールする（カメラから表示用プラグインソフトウェアがインストールされます。）

●カメラのライブ画面が表示されます。
●表示用プラグインソフトウェア「Network Camera View 4S」をインストールできない場合や画像が表示されない場合は、CDランチャーメニューにある表示用プラグインソフトウェアの［インストール］ボタンをクリックして、インストールしてください。
画面が表示されない場合は、取扱説明書　操作・設定編（CD-ROM内）の「故障かな!?」を参照してください。
●画像が表示されない場合は、ウェブブラウザーを互換表示に設定してください。設定方法については、以下のパナソニックサポートウェブサイトを参照してください。
http://panasonic.jp/com/support/sensor/info.html

（次ページにつづく）

6 **ライブ画面の[設定]ボタンをクリックし、設定画面で[ユーザー管理]をクリックする**

●ユーザー認証画面が表示されます。

7 **ユーザー認証画面で[ユーザー名]にadminを入力し、[パスワード]と[パスワード確認]に変更するパスワードを入力し、[アクセスレベル]を「1.管理者」を選択し、[登録]ボタンをクリックする**

パスワード入力可能文字数：4～32文字
パスワード入力不可文字：全角、半角記号「"」「&」

自動ポートフォワーディング設定と「みえますねっと」サービス(有料)の登録

ここでは、インターネット経由でPC、携帯電話、またはスマートフォンでカメラ画像を見るために、ルーターのポートフォワーディング設定と「みえますねっと」サービス（有料）に登録する手順を説明します。
「みえますねっと」サービスについては、ウェブサイト（http://panasonic.jp/com/miemasu/mnet/）を参照してください。

- UPnP™対応ルーターを使用すると、下記の手順にしたがって、ルーターのポートフォワーディング設定が自動で完了できます。
- UPnP™未対応ルーターを使用する場合には、設定メニューの「インターネット」の［自動ポートフォワーディング］を［Off］に設定し、ルーターに手動でポートフォワーディングを設定してください。詳細はルーターの取扱説明書を参照してください。

1 「カメラの認証設定を変更」の手順5まで行い、［設定］ボタンをクリックする

- ユーザー認証でパスワードを変更した場合には、変更したパスワードを入力してください。

設置説明

（次ページにつづく）

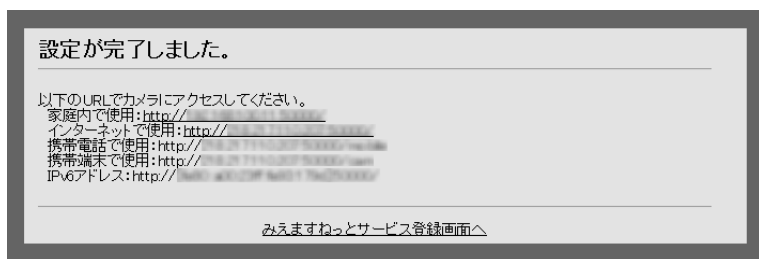
2 設定メニューの[インターネット](①)をクリックする

3 [UPnP(自動ポートフォワーディング)]で [On] (②)、[DDNS]で [みえますねっと] (③)を選択して、[設定] (④)をクリックする

メモ

- 設定メニューの［メンテナンス］の［ステータス］タブの［UPnP］で自動ポートフォワーディングの状況を確認することができます。
- 設定に失敗したときは、取扱説明書　操作・設定編（CD-ROM内）:「故障かな!?」を参照してください。

（次ページにつづく）

4 [設定が完了しました。]の画面が表示されたら、[みえますねっとサービス登録画面へ]をクリックする

●「みえますねっと」サービスの登録画面が新しいウインドウで開きます。

5 「みえますねっと」サービスの登録画面の案内にしたがって、登録を完了する

●詳細は「みえますねっと」サービスのウェブサイト（http://panasonic.jp/com/miemasu/mnet/）を参照してください。

メモ

●設定メニューの［メンテナンス］の［ステータス］タブの「みえますねっと」サービスで登録状況を確認することができます。また、[ステータス］タブの［カメラURL］に「みえますねっと」サービスで登録したURLが表示されていない場合には、カメラを再起動してください。

●登録に失敗したときは、取扱説明書　操作・設定編（CD-ROM内）：「故障かな!?」を参照してください。

お出かけ先からカメラ画像を見る

インターネット経由でカメラ画像を確認する

カメラと別のネットワークにつながっている PC や携帯電話またはスマートフォンで、設定メニューの［メンテナンス］の［ステータス］タブの［みえますねっと］に表示されるカメラの URL でアクセスできることを確認してください。

●インターネットにつながっている別のネットワークの PC で確認する
インターネットで使用：http://***.***.***.***: ポート番号

●携帯電話で確認する
携帯電話で使用：http://***.***.***.***: ポート番号 /mobile

●スマートフォンで確認する
スマートフォンで使用：http://***.***.***.***: ポート番号 /cam

メモ

- 登録したカメラのURLが有効になるまでに、最大で30分くらいかかる場合があります。
- カメラにアクセスできないときは、取扱説明書　基本編：「故障かな!?」を参照してください。
- ステータス画面の「みえますねっと」サービスのカメラURLに、「期限切れです」と表示されたときは、「みえますねっと」サービス登録後にカメラを再起動してください。
  再起動後、メンテナンス画面の［ステータス］－［みえますねっと］のカメラURLに、登録したURLが表示されていることを確認してください。
- ルーターのグローバルアドレスが変わり、アクセスできないことが多く発生する場合は、[ネットワーク]メニューの[DDNS]タブメニューの［アクセス間隔］を小さい値に設定してください。
- 「みえますねっと」サービスを解除する場合は、「みえますねっと」サービスのウェブサイト（http://www.miemasu.net/）にアクセスして解約してください。

保証とアフターサービス （よくお読みください）

① 取扱説明書　基本編☞ 31～39 ページの「故障かな!?」をご確認ください。
② ホームページの「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などもご活用ください。
http://panasonic.jp/com/support/sensor

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電　話　（　　）　－

お買い上げ日　　年　　月　　日

修理を依頼されるときは…

上記①でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

製品名	センサーカメラ
品　番	VL-CD235/VL-CD215
故障の状況	できるだけ具体的に

● **保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。**

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

● **保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。**

※修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料　診断・修理・調整・点検などの費用

部品代　部品および補助材料代

出張料　技術者を派遣する費用

※ **補修用性能部品の保有期間　7年**

当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後7年保有しています。

保証とアフターサービス

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

● 使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック お客様ご相談センター

電話　365日 受付9時〜20時

フリーダイヤル　パナは　365日

0120-878-365

携帯・PHS OK　※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■上記番号がご利用いただけない場合　**06-6907-1187**

■FAX　フリーダイヤル　**0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787

Open : 9:00 - 17:30

(closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

● 修理に関するご相談は…

パナソニック 修理ご相談窓口

電話

フリーダイヤル　パナは　イイヨ

0120-878-554

携帯・PHS OK　※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

メモ

● 停電などの外部要因により、録画、通話などにおいて発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

● 修理を依頼する前に、取扱説明書　基本編☞ 18 ページの「本機を譲渡・修理・廃棄される場合」を必ずお読みください。

■各地域の 修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地域	電話番号	所在地
北海道地区		
札幌	☎(011)894-1255	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
旭川	☎(0166)22-3015	旭川市2条通16丁目1166
帯広	☎(0155)33-8478	帯広市西20条北2丁目23-3
函館	☎(0138)48-6630	函館市西桔梗町589-241
東北地区		
青森	☎(0172)62-0880	青森市浪岡大字浪岡字稲村262-1
秋田	☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
岩手	☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
宮城	☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
山形	☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
福島	☎(024)991-9308	郡山市備前舘2丁目5
首都圏地区		
栃木	☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
群馬	☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1
茨城	☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
埼玉	☎(048)728-8960	熊谷市宮町1丁目29番
千葉	☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
東京	☎(03)5477-9700	東京都杉並区本天沼3丁目43-16
山梨	☎(055)222-5822	中央市山之神流通団地1-5-1
神奈川	☎(045)847-9720	横浜市戸塚区品濃町561-4
新潟	☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区		
石川	☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
富山	☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
福井	☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
長野	☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
静岡	☎(054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
愛知	☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
岐阜	☎(058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
三重	☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区		
滋賀	☎(077)582-5021	栗東市小柿9丁目4-10
京都	☎(075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
大阪	☎(06)7730-8888	門真市松生町1-15
奈良	☎(0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
和歌山	☎(073)475-2984	和歌山市栗栖373-4
兵庫	☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区		
鳥取	☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
米子	☎(0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
松江	☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
出雲	☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
浜田	☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
岡山	☎(086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20-14
広島	☎(082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
山口	☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区		
香川	☎(087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
徳島	☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
高知	☎(088)834-3142	高知市仲田町2-16
愛媛	☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区		
福岡	☎(092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
佐賀	☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
長崎	☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
大分	☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
宮崎	☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
熊本	☎(096)367-6067	熊本市東区健軍本町12-3
鹿児島	☎(099)246-7050	鹿児島市上谷口町3128-3
沖縄地区		
沖縄	☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html

0513

その他

高所設置製品に関するお願い

安全にお使いいただくために、１年に１回をめやすに、販売店または施工業者による点検をおすすめします。

本機を高所に設置してお使いの場合、落下によるけがや事故を未然に防止するため、下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。
特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？		直ちに使用を中止してください
●本機を使用せずに放置している。	▶	事故防止のため、必ず販売店または施工業者に**撤去**を依頼してください。
●取付ねじがゆるんだり、抜けたりしている。 ●取付部がぐらぐらしたり、傾いたりしている。 ●本機および取付部に破損や著しいさびがある。		事故防止のため、必ず販売店または施工業者に**点検**を依頼してください。

長期間使用に関するお願い

安全にお使いいただくために、販売店または施工業者による定期的な点検をお願いします。

本機を長年お使いの場合、外観上は異常がなくても、使用環境によっては部品が劣化している可能性があり、故障したり、事故につながることもあります。
下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。
特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？
●煙が出たり、こげくさいにおいや異常な音がする。 ●電源コード・電源プラグ・ACアダプターが異常に熱い。または割れやキズがある。 ●製品に触るとビリビリと電気を感じる。 ●電源を入れても、映像や音が出てこない。 ●その他の異常・故障がある。

直ちに使用を中止してください
故障や事故防止のため、**電源を切り**、必ず販売店または施工業者に**点検**や**撤去**を依頼してください。

その他

■ 本製品は日本国内用です。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。
■ This product is designed for use in Japan. Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

● 使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト

http://www.panasonic.com/jp/support/

パナソニック お客様ご相談センター

電話　365日 受付9時～20時

フリーダイヤル　パナは　365日

0120-878-365

携帯・PHS OK

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■上記番号がご利用いただけない場合　**06-6907-1187**

■FAX　フリーダイヤル　**0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787

Open : 9:00 - 17:30

(closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

● 修理に関するご相談は…

パナソニック 修理ご相談窓口

電話

フリーダイヤル　パナは　イイヨ

0120-878-554

携帯・PHS OK

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

愛情点検	長年ご使用のセンサーカメラの点検を！	
	こんな症状はありませんか ● 電源コードが傷んでいる。 ● こげくさい臭いや異常な音、振動がする。 ● 内部に水や異物が入った。 ● その他の異常や故障がある。	**ご使用中止** 事故防止のため、電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒812-8531　福岡市博多区美野島四丁目1番62号

PGQX1536YA　Cs0514-1054

Printed in China